MULTI FORMAT CONVERTER

XC 1 Ver2 シリーズ

ユーザーズマニュアル

目次

■ はじめに
XC1Ver2シリーズの特徴・梱包内容
取扱上の注意・注意事項 ..... P 4

■ 各部の名称
前面パネル ..... P 6
背面パネル ..... P 7

■ ファーストセットアップ
基本的な使い方 P11

■ ボタン操作の方法
ボタン操作の基本 P14

■ 操作方法
・入力信号の選択方法 P16
・出力信号の選択方法 P17
・画面表示サイズ・表示位置の調整方法 P18
・強制初期化の方法 P21
・画質調整の方法
（明るさ・コントラスト・色濃度・色相） P22
・画質調整の方法
（カラーコレクト・リミッタ） P23
・RGB入力の調整方法・鮮明度の調整方法
（全ての映像入力） P24
・P in P表示（2画面同時表示・切替表示）の設定方法 P25
・メモリ保存・ボタン操作無効・リセットの方法 P27
・オーディオの設定方法 P28
・HDMI出力データ長・RS232Cボーレイトの設定方法 P29
・ゲンロックの設定方法・バージョンの確認方法 P30
・テストパターン表示・画面の静止
上下左右反転の方法 P31
・外部制御について P32

■ 付録
クイックリファレンス P34
仕様 P36
ラックマウント P38
外形寸法 P40

■ サポート
保証規定 P42
サポートサービス P42

はじめに

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
製品をご使用になる前に、本マニュアルをよくお読みいただき、正しくお取り扱い下さい。

はじめに.....

XC1 Ver2シリーズの特徴

広範囲なビデオ信号およびPC映像信号などの、各種アナログ・デジタル映像信号を用途に応じて様々な信号形式に変換することができるコンパクトなマルチフォーマットコンバータです。

- 入出力とも 3G/HD/SD-SDIをはじめHDMI/DVI・RGB/コンポーネント・コンポジットの各信号に対応しています。
- 1台でアップ・ダウン・D/A・A/Dのコンバータとして使用することが可能です。
- PinP機能・上下左右反転表示・テストパターン表示により様々な用途に対応します。
- オーディオの入出力にパススルー・ミュート・ディレーで対応しています。
- カラーコレクトをはじめ、豊富な画質調整機能により自由度の高い画質調整を実現します。

梱包内容

本製品	1台
電源ケーブル	1本
ユーザーズマニュアル	1冊
保証書	1枚

⚠ 取扱上の注意

- 落としたり、ぶつけたりしないで下さい。
  本機には精密部品が数多く使用されているため。振動や衝撃を嫌います。
- 飲み物や水をこぼさないで下さい。
  本機の内部に水分や湿気が入ると、故障や感電、火災の原因となることがあります。
- 高温の場所には置かないで下さい。
  本機は動作中に発熱しますので、なるべく高温な場所、風通しの悪い場所は避けて設置して下さい。
- 分解しないで下さい。
  故障の原因になります。絶対に分解しないで下さい。
- 異常な臭いがするときは...
  すぐに電源を切り、弊社までご連絡下さい。（P46 参照）

注意事項

・本書の一部または、全部を無断転載することは禁じられています。
・本書の内容に関して、改良のため予告なしに変更する事があります。
・本製品を運用した結果につきましては、責任を負いかねます。
・本製品は日本国内での使用を前提として設計しております。

各部の名称

前面パネル

■ **POWER**
(電源スイッチ)
スイッチをONにすると、表示ランプが点灯しコンバータ本体に電源が入ります。

■ **IN/OUT**
(入力信号・出力信号選択ボタン)
入力信号の選択(INPUT1・INPUT2)と種類を選択します
出力信号(OUTPUT)の種類と解像度フォーマットを選択します

■ **PinP**
(2画面同時表示・切替表示設定ボタン)
表示方法・表示サイズ・表示位置を設定します

■ **SCALE1**
(画面表示サイズ 表示位置調整ボタン1)
INPUT1側のアスペクト比・ズーム倍率
表示位置を設定します

■ **SYSTEM**
(システムボタン)
メモリの保存/メモリの呼出・キーロック
リセットを実行します
オーデイオ・ゲンロック・HDMI出力フォーマット他の設定をします

■ **SCALE2**
(画面表示サイズ
表示位置調整ボタン2)
INPUT2側のアスペクト比
ズーム倍率・表示位置
を設定します

■ **▲▼ ◀ ▶**
(上下左右ボタン)
各機能の選択および設定に使用します。

■ **インジケータ**
コンバータの現在選択している機能や状態を表示しています

■ **COLOR2**
(画質調整ボタン2)
INPUT2側の明るさ・コントラスト
色濃度・カラーコレクトを設定します

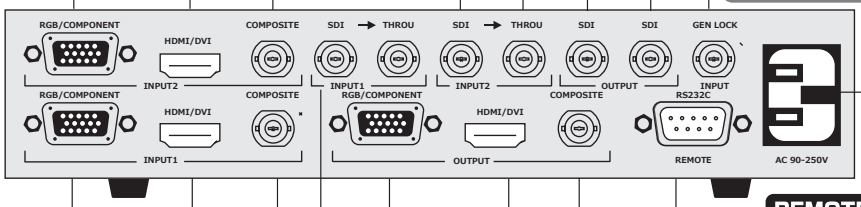
■ **TEST2**
(表示パターン選択ボタン2)
INPUT2側のテストパターン・フリーズ・
上下左右反転を選択します

■ **COLOR1**
(画質調整ボタン1)
INPUT1側の明るさ・コントラスト
色濃度・カラーコレクトを設定します

■ **TEST1**
(表示パターン選択ボタン1)
INPUT側のテストパターン・フリーズ
上下左右反転を選択します

■ **INPSET**
(入力信号調整ボタン)
RGB信号入力の位相・フィルタを調整します
シャープネスの調整をします

※ボタンは点灯するようになっています。
　選択している各機能ボタンと、その機能に操作有効な上下左右ボタンが点灯します。



INPUT2

■ **RGB/COMPONENT（HD-sub15ピン）**
RGB信号とコンポーネント信号(Y Pb(Cb) Pr(Cr))の入力コネクタです

■ **HDMI/DVI(Type19ピン）** HDMI信号とDVI信号の入力コネクタです

■ **COMPOSITE(BNC)** NTSC信号の入力コネクタです

■ **SDI(BNC)【sio⁺のみ対応】**
シリアルデジタル信号の入力コネクタです

■ **THROU(BNC)**
シリアルデジタル信号のリクロック出力の
コネクタです。電源オフ時には出力されません

OUTPUT

■ **SDI(BNC)【sio,sio⁺のみ対応】**
シリアルデジタル信号の出力コネクタです
2出力が同時出力されます

INPUT

■ **GEN LOCK(BNC)【sio,sio⁺のみ対応】**
外部リファレンス信号BB
(ブラックバースト)の入力コネクタです。

■ **ACコネクタ**
付属の電源ケーブル
を接続します

REMOTE

■ **RS232C（D-sub 9ピン）**
外部制御用のRS232C接続コネクタです。

OUTPUT

■ **COMPOSITE(BNC)**
NTSC信号の出力コネクタです

■ **HDMI/DVI(TypA 19ピン)**
HDMI信号とDVI信号の出力コネクタです

■ **RGB/COMPONENT（HD-sub15ピン）**
RGB信号とコンポーネント(Y Pb(Cb) Pr(Cr))信号の出力コネクタです

INPUT1

■ **SDI(BNC)【sio,sio⁺のみ対応】**
シリアルデジタル信号の入力コネクタです

■ **THROU(BNC)**
シリアルデジタル信号のリクロック出力のコネクタです。
電源オフ時には出力されません

■ **COMPOSITE(BNC)**
NTSC信号の入力コネクタです

■ **HDMI/DVI(TypA 19ピン)**
HDMI信号とDVI信号の入力コネクタです

■ **RGB/COMPONENT（HD-sub15ピン）**
RGB信号とコンポーネント信号(Y Pb(Cb) Pr(Cr))の入力コネクタです

ファーストセットアップ

1．背面パネル(p7参照)を参考に入力側(INPUT1)に信号源(PC、ビデオカメラ、医療機器等)を接続し出力側(OUTPUT)に表示・録画機器等を接続します。

2．本機の電源ケーブルを電源コンセントにさし電源スイッチをオンにします。

例) HDMI 1920×1200信号を入力し3G-SDI 1080ｐを出力する場合

3．入力信号を選択します。

1）IN / OUT（入力信号・出力信号選択ボタン）で INPUT 1 を選択します。

2） ◀▶ （左右ボタン）で信号の種類（HDMI / DVI）を選択します。

3）入力信号が認識されると インジケータに解像度、フォーマットが表示されます。

```
INPUT1          60Hz
HDMI        1920×1080
```

※ 入力信号が認識されない場合は解像度、フォーマットが表示されません。
入力機器との接続および入力信号の規格をご確認下さい。

4．出力信号を選択します。

1）IN / OUT （入力信号・出力信号選択ボタン）で OUTPUT を選択します。

2） ◀▶ （左右ボタン）で信号の種類（SDI）を選択します。

3） ▲▼ （上下ボタン）でフォーマット（3G-SDI 1080ｐ）を選択します。

```
OUTPUT       59.94Hz
3G-SDI          1080p
```

必要に応じて....

・画面サイズ・表示位置の調整をして下さい。（P 18～21 参照）

・画質の調整をして下さい。（P 22～24 参照）

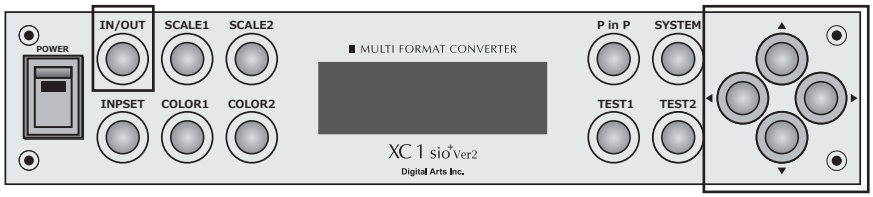
・PinP表示(2画面同時表示)の設定をしてください。（P 25～26 参照）

・テストパターンを表示して出力側の表示機器の調整をしてください。（P 31 参照）

ボタン操作の方法

ボタン操作の基本

ツリー構造になっています。
各機能ボタンを押して任意の機能を選択し、上下左右ボタンで選択（調整・設定）をして下さい。
機能一覧は P34.35 クイックリファレンスをご参照下さい。



入力/出力の選択

IN/OUT → INPUT 1 60Hz / HDMI 1920×1080
IN/OUT → INPUT 2 59.94Hz / HDMI 1080i
IN/OUT → OUTPUT 59.94Hz / 3G-SDI 1080p

入力信号の選択

INPUT 1 60Hz / HDMI 1920 × 1080
INPUT 1 60Hz / RGB 640 × 480
INPUT 1 59.94Hz / COMPOSITE NTSC
INPUT 1 59.94Hz / SD-SDI 480i

出力信号の選択

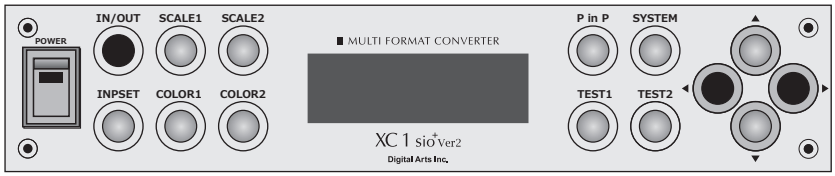
OUTPUT 59.94Hz / 3G-SDI 1080p
OUTPUT 59.94Hz / HDMI 1080p
OUTPUT 60Hz / RGB/DVI 1920×1080
OUTPUT 59.94Hz / COMPONENT 1080i
OUTPUT 59.94Hz / COMPOSITE NTSC

出力フォーマットの選択

OUTPUT 59.94Hz / HDMI 480i
OUTPUT 59.94Hz / HDMI 720p
OUTPUT 59.94Hz / HDMI 1080p

操作方法

入力信号の選択方法



■ 入力信号の選択方法

IN/OUT

を押して INPUT1を選択します。

P in P表示(2画面同時表示)、2画面の切り替え表示する場合は

INPUT2も選択します。（P25以降参照）

◀ ▶ で入力信号の種類（HDMI/DVI・RGB/COMP・COMPSITE・SDI）を選択します。

入力信号が認識されるとフォーマットおよび解像度が表示されます。

信号が認識されない場合は信号フォーマット、解像度が表示されません。

入力機器との接続および入力信号の規格をご確認下さい。

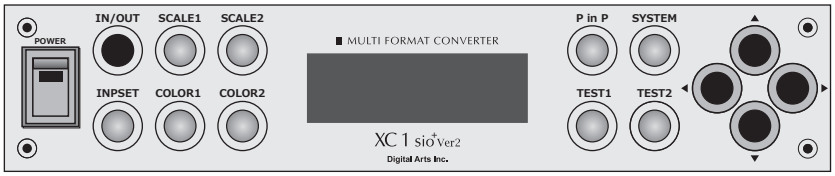
HDMI/DVIを選択した場合

```
INPUT1        59.94Hz
HDMI            1080p
```

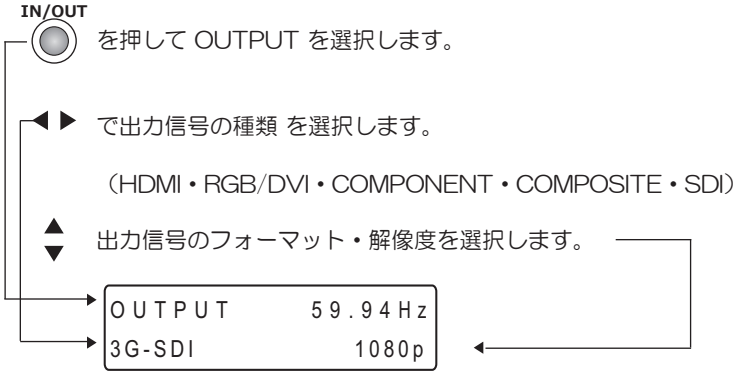
自動判定された信号フォーマット・解像度が表示されます。

入力信号対応フォーマット・解像度一覧		
HDMI/DVI	HDMI	640×480～ 1920×1200　480i/720p/1080i/1080p
	DVI	640×480～ 1920×1200
RGB/COMP	RGB	640×480～ 1920×1200
	COMPONENT	480i/720p/1080i/1080p
COMPOSITE		NTSC
SDI		480i/720p/1080i/1080p

・SDI入力はsio，sio+のみ対応になります。

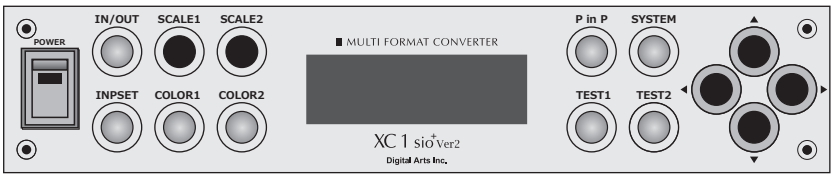


■ 出力信号の選択方法



出力信号対応フォーマット・解像度一覧	
HDMI	640×480～ 1920×1200　480i/720p/1080i/1080p
RGB/DVI	640×480～ 1920×1200
COMPONENT	480i/720p/1080i
COMPOSITE	NTSC
SDI	480i/720p/1080i/1080p

・NTSC・480i を選択した場合にHDMI・COMPONENT・COMPOSITE・SDIが同時出力されます。
・720p・1080iを選択した場合にはCOMPONENT・SDI・HDMIが同時出力されます。
・1080pを選択した場合はHDMI・SDIが同時出力されます。
・640×480～1920×1200を選択した場合にはRGB・HDMI/DVIが同時出力されます。
・480i・720p・1080iは59.9４Hzの対応になります。
・1080pは23.98Hz・59.94Hzの対応になります。
・SDI出力はsio，sio+のみ対応になります。



SCALE1ボタンでINPUT1側を調整し、SCALE２ボタンでINPUT2側を調整します。

■ アスペクト比の選択方法

SCALE 1・2

を押して ASPECT を選択します。

◀ ▶ で表示方法 （FULL・ BOX・ CROP）を選択します。

入力画面と出力画面のアスペクト比が同じ場合はどの表示方法を

選択しても FULL の表示方法になります。

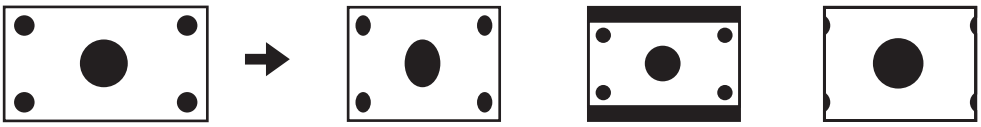
ＡＳＰＥＣＴ
ＦＵＬＬ

アスペクト比の選択によるイメージ図

入力画面のアスペクト比が４：３、出力画面のアスペクト比が１６：９の場合

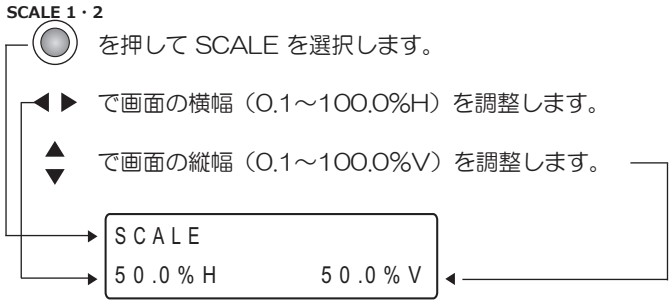
FULL　BOX　CROP

入力画面のアスペクト比が１６：９、出力画面のアスペクト比が４：３の場合

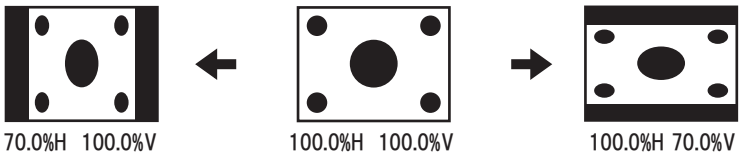


FULL　BOX　CROP

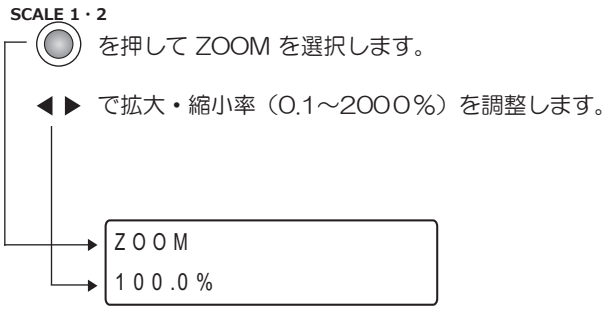
■ アスペクト比の調整方法



◀ ▶ で横幅を ▲ ▼ で縦幅を調整したイメージ図

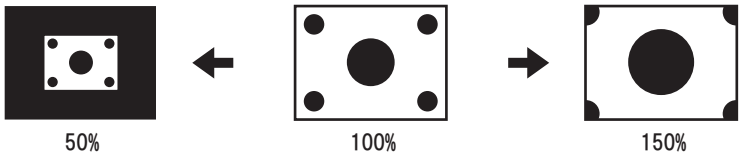


■ ズーム（拡大・縮小）の調整方法

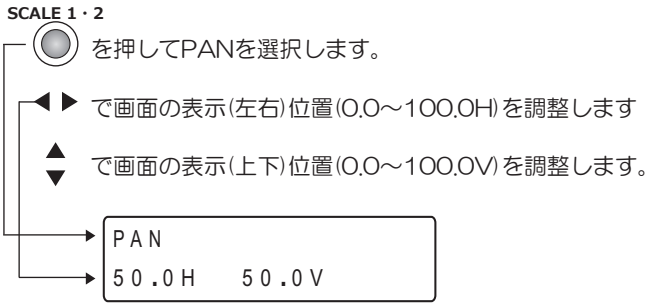


▲ で100.0%にリセットされます。

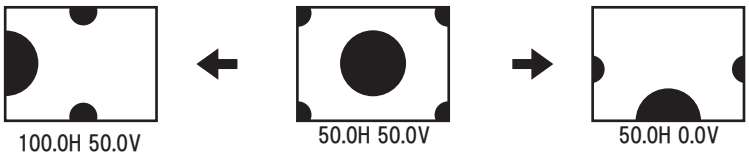
調整したイメージ図



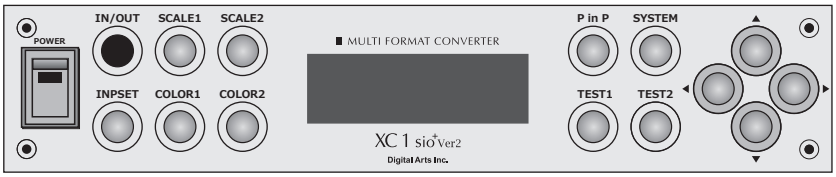
■ ズーム時の画面表示位置を調整する方法
（ASPECTでFULLを選択しZOOMが１００％の時は反映されません）



◀ ▶ で横位置を ▲▼ で縦位置を調整したイメージ図



電源の瞬断等の原因でコンバータが起動しなくなる現象が発生した場合には
下記の方法で強制初期化を行って復帰させてください。



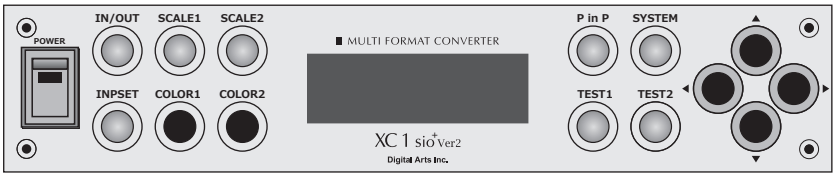
■ 強制初期化の方法

IN/OUT

を押しながら電源スイッチを OFF から ON にして起動してください。

全ての設定値が工場出荷時の状態にリセットされ再起動します。

画質調整の方法（明るさ・コントラスト・色濃度・色相）



COLOR1ボタンでINPUT1側を調整し、COLOR２ボタンでINPUT2側を調整します。

■ 明るさの調整方法

COLOR 1・2

を押して BRIGHT を選択します。

◀ ▶ で明るさを調整（-100.0 ～ ＋100.0）します。

```
BRIGHT
+50.0
```

▲ で 0 にリセットされます。

■ コントラストの調整方法

COLOR 1・2

を押して CONTRAST を選択します。

◀ ▶ でコントラストを調整（0.01 ～ 4.00）します。

▲ で 1.00 にリセットされます

■ 色の濃さの調整方法

COLOR 1・2

を押して SATURATION を選択します。

◀ ▶ で色濃度を調整（ 0 ～ 100）します。

▲ で 100 にリセットされます。

■ 色相の調整方法

COLOR 1・2

を押して HUE を選択します。

◀ ▶ で色相を調整（-180 ～ ＋180）します。

▲ で 0 にリセットされます。

■ カラーコレクト/ RGB のバランスを調整する方法

COLOR 1・2

を押して CORRECT（R・G・B） を選択します。

◀ ▶ でゲインを調整（0.01 ～ 4.00）します。

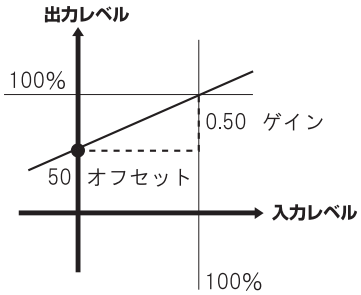
▲ ▼ でオフセット値を調整（－100.0 ～ ＋100.0）します。

CORRECT R の場合

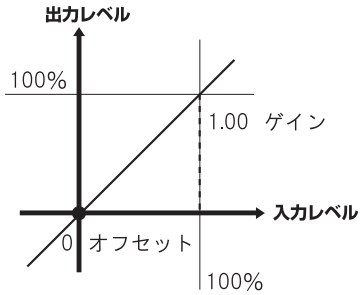
```
CORRECT  R
0.50    +50.0
```

R（レッド）・G（グリーン）・B（ブルー）のバランスを調整することが出来ます。

ゲインとオフセットの関係図



ゲイン 0.50　オフセット ＋50.0 の場合



ゲイン 1.00　オフセット 0 の場合

■ リミッタを設定する方法(HDMI , SDI 出力時の出力レベルの範囲を決める機能です。)

COLOR1・COLOR2ボタンのどちらでも設定できます。

COLOR 1・2

を押して LIMITER を選択します。

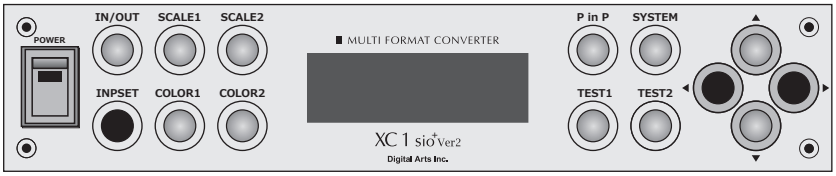
◀ ▶ で（ON , OFF）を選択します。

```
LIMITER
ON
```

出力レベルの範囲		
ON 時	Y	：040 h （Low）～ 3ACh（High）
	Pb	：040 h （Low）～ 3C0h（High）
	Pr	：040 h （Low）～ 3C0h（High）
OFF 時	Y	：004 h （Low）～ 3FBh（High）
	Pb	：004 h （Low）～ 3FBh（High）
	Pr	：004 h （Low）～ 3FBh（High）

※ 各値は 10bit で hex 表記

RGB入力の調整方法・鮮明度の調整方法(全ての映像入力)



■ RGB入力のサンプリングクロックの位相を調整する方法
(画面がちらついたり、にじんで見える場合に調整します)

INPSET を押して 対応入力INPUT(1・2)RGB PHASE を選択します 。

◀ ▶ で位相(0〜63) を調整します 。

```
INPUT 1
RGB   PHASE      0
```

■ RGB入力のサンプリングフィルターを調整する方法
(画面がぼやけて見える場合に調整します)

INPSET を押して 対応入力INPUT(1・2)RGB FILTERを選択します

◀ ▶ でカットオフ周波数(0〜15) を調整します 。

値が大きいほど周波数が高くなります。

```
INPUT 1
RGB   FILTER     15
```

■ 鮮明度を調整する方法(全ての映像入力)
(画面がぼやけて見える場合に調整します)

INPSET を押して 対応入力INPUT(1・2)SHARPを選択します

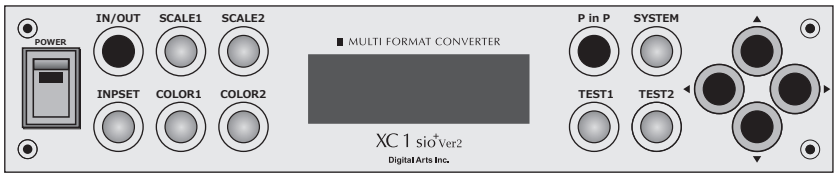
◀ ▶ で鮮明度(-10〜 +10) を調整します 。

値が大きいほど鮮明度が上がります。

```
INPUT 1
SHARP      0
```

P in P表示(2画面同時表示・切替表示)の設定方法

P in Pは2種類の入力画面を画面上に、同時表示する機能です。2画面目の入力信号の選択、表示モードの選択および必要に応じ子画面のサイズ、位置を設定してください。



■ ２画面めの入力信号を選択する方法

IN/OUT

を押して INPUT2 を選択します。

◀ ▶ で入力信号(HDMI/DVI・RGB/COMP・COMPOSITE・SDI)を選択します。

■ 表示モードを選択する方法

PinP

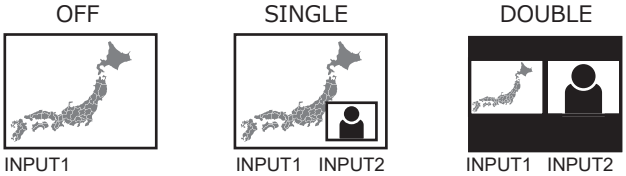
を押して MODE を選択します。

◀ ▶ で表示モード(OFF・SINGLE・DOUBLE)を選択します。

SINGLEの場合

```
MODE
SINGLE
```

表示モードのイメージ図



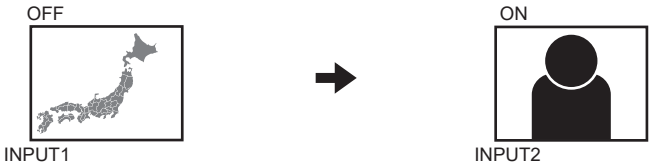
■ 表示画面の切替・入替方法

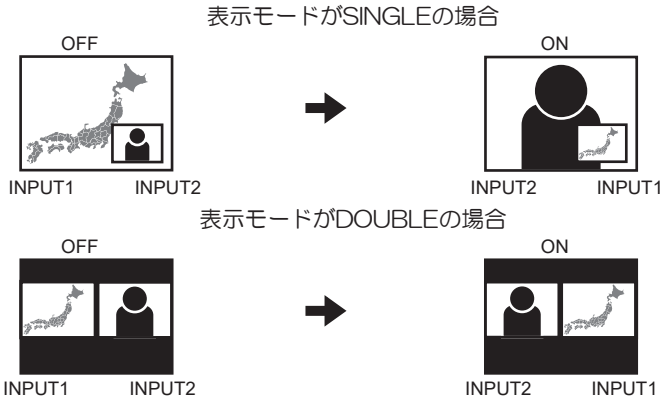
PinP

を押して SWAP を選択します。

◀ ▶ で表示切替・入替(ON・OFF)を選択します。

表示モードがOFFの場合





■ 表示画面の切替・入替を自動で行う設定方法

PinP を押して AUTO SWAP を選択します。

◀ ▶ で自動・手動（ON・OFF）を選択します。

- 手動（OFF）を選択するとSWAPメニューのON・OFFで表示画面の切替・入替ができます。（通常動作）
- 自動（ON）を選択すると表示画面の切替・入替（SWAP）が自動で替わるようになります。INPUT2側で選択されている入力信号が検知されるとINPUT1側の入力信号の有無にかかわらず自動的にSWAPがONの表示画面になります。INPUT2側で選択されている入力信号が検知されなくなると自動的にSWAPがOFFの表示画面になります。

■ 子画面のサイズを設定する方法（表示モードがSINGLEの場合）

PinP を押して SIZE を選択します。

◀ ▶ で子画面のサイズ（0.1％ ～ １００.0%）を設定します。

表示サイズのイメージ図

25.0%に設定　50.0%に設定　40.0%に設定

■ 子画面の位置を設定する方法（表示モードがSINGLEの場合）

PinP を押して POSITION を選択します。

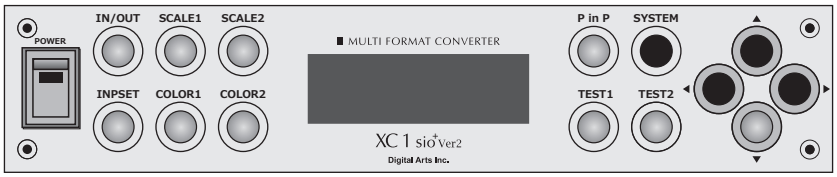
◀ ▶ で子画面の横位置（0.0～１００.0H）を設定します。

▲ ▼ で子画面の縦位置（0.0～１００.0V）を設定します。

表示位置のイメージ図

0.0 H　100.0 V　50.0 H　50.0 V　100.0 H　0.0 V

メモリ保存/呼出・ボタン操作無効・リセットの方法



■ 設定内容をメモリに保存する方法

SYSTEM

を押して MEMORY SAVE を選択します。

◀ ▶ で保存する MEMORY の番号（１～１０）を選択します。

▲ を長押し（３秒程度）で WAIT ▪▪▪ が表示されて保存されると

表示モード・出力信号の種類が表示されます。

```
MEMORY SAVE1
HDMI        1080p
```

■ 設定内容をメモリから呼出しする方法

SYSTEM

を押して MEMORY LOAD を選択します。

◀ ▶ で呼出しする MEMORY の番号（１～１０）を選択し、

表示モード・出力信号の種類・フォーマットを確認します。

▲ を長押し（３秒程度）で WAIT ▪▪▪ が表示されて呼出されます。

■ ボタン操作を無効にする方法

SYSTEM

を押して KEY LOCK を選択します。

▲ を長押し（３秒程度）で ＯＮ（キーロック状態：ボタン操作無効）

再度 ▲ を長押し（３秒程度）で ＯＦＦ（キーロック解除）

■ 初期化をする方法

SYSTEM

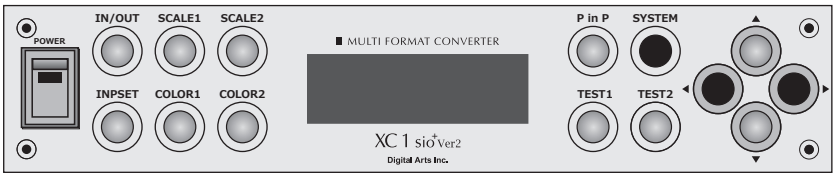
を押して RESET を選択します。

◀ ▶ で（FACTORY・USER）を選択します。

▲ を長押し（３秒程度）で WAIT ▪▪▪ が表示されて初期化されます。

FACTORY ：工場出荷時の状態にリセットします。
USER ：メモリの内容を残しその他を工場出荷時の状態にリセットします。

オーディオの設定方法



■ オーディオ入力信号の選択

SYSTEM

を押して AUDIO SELECT を選択します。

◀ ▶ でオーディオ入力信号（INPUT1・INPUT2）を選択します。

```
AUDIO SELECT
INPUT1
```

■ オーディオディレイ（遅延）機能のバイパス方法

SYSTEM

を押してAUDIO BYPASS を選択します。

◀ ▶ で（ON・OFF）を選択します。

オーディオディレイ機能を使用する場合にはOFFを選択してください

ONを選択するとオーディオディレイ機能はバイパスされ、遅延時間は

0になります。

■ オーディオディレイ（遅延）時間の設定方法

SYSTEM

を押して AUDIO DELAY を選択します。

◀ ▶ で遅延時間（0～85ms）を設定します。

```
AUDIO DELAY
34ms
```

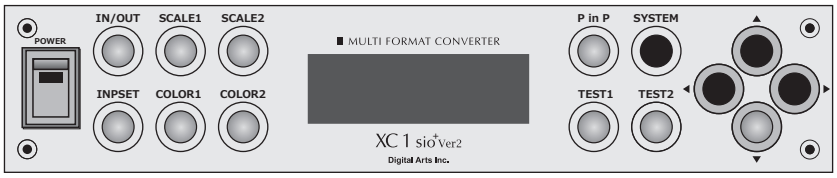
■ オーディオのミュート（消音）方法

SYSTEM

を押してAUDIO MUTE を選択します。

◀ ▶ で（ON・OFF）を選択します。オーディオを使用する場合にはOFFを選択してください。ONを選択するとオーディオ出力はミュート（消音）されます。

HDMI出力データ長・RS232Cボーレートの設定方法



■ HDMI出力データ長の設定方法

SYSTEM

を押して HDMI FORMAT を選択します。

◀ ▶ でデータ長（8bit・10bit・12bit）を設定します。

```
HDMI FORMAT
8bit
```

■ RS232Cボーレートの設定方法

SYSTEM

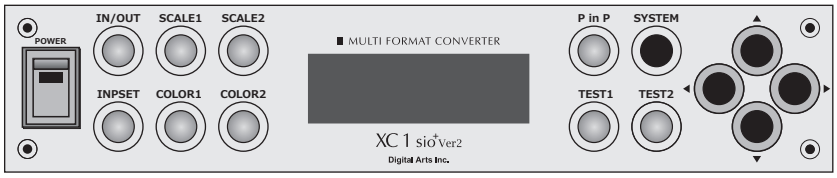
を押して RS232C を選択します。

◀ ▶ でボーレイト（2400 ～ 115200）を設定します。

▲ を長押し（３秒程度）で WAIT ▪▪▪ が表示されて設定されます。

```
RS232C
BAUD RATE   115200
```

ゲンロックの設定方法・バージョンの確認方法



■ 同期モードを選択します。

（垂直周波数 59.94Hzの480i・720p・1080i・1080pでSDI出力時のみ有効）

SYSTEM

を押して GEN LOCK を選択します。

◀ ▶ で同期モード（INT：内部同期　EXT：外部同期）を選択します。

EXTを選択しリファレンス信号（B B480i）が検知されゲンロックが掛かると

LOCKED が表示されます。

信号が検知されない場合はLOCKED が表示されずゲンロックが掛かりません。

ゲンロック時の場合

```
GEN LOCK
EXT LOCKED
```

■ ゲンロック時の位相を調整する方法

SYSTEM

を押して GENLOCK　PHASE を選択します。

◀ ▶ で位相(0～255)を調整します。

1フレーム内で255ステップの粗調整になります。

水平垂直の個別の調整はできません。

```
GEN LOCK
PHASE      10
```

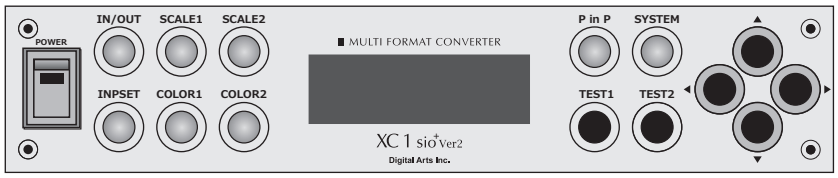
■ バージョンを確認する方法

SYSTEM

を押して VERSION を選択すると確認できます。

```
VERSION
XC1sio+ Ver2.01
```

テストパターン表示・画面の静止・上下左右反転の方法



TEST１ボタンでINPUT１側を設定し、TEST2ボタンでINPUT2側を設定します。

■ テストパターン表示をする方法(TEST１・TEST２ボタンのどちらでも設定できます)

TEST 1・2

を押して PATTERN を選択します。でパターン

◀ ▶ （OFF・１・２）を設定します。

PATTERN
1

パターンのイメージ図

１：垂直カラーバー

２：水平カラーバー

■ 画面を静止する方法

TEST 1・2

を押して FREEZE を選択します。 ◀ ▶ で静止・解除（ON , OFF）を設定します。

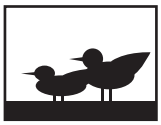
■ 画面を上下左右反転する方法

TEST 1・2

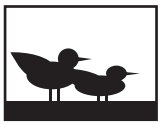
を押して FLIP を選択します。 ◀ ▶ で左右反転・解除（ON・OFF H）します。

▲ ▼ で上下反転・解除（ON・OFF V）します。

左右反転のイメージ図



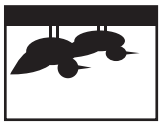
OFF H　OFF V



ON H　OFF V

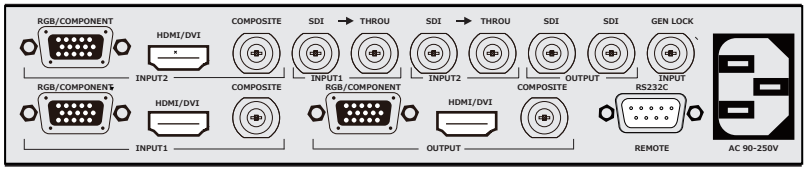
上下反転のイメージ図

ON H　ON V



OFF H　ON V

外部制御について

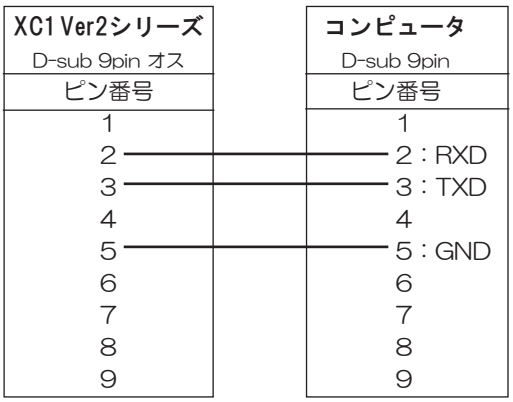


本製品は RS232C により全ての機能の外部制御が可能です。
背面の REMOTE：RS232C 接続端子（D-sub 9pin オス）とコンピュータを
ストレートケーブルで接続して使用します。

■ 通信仕様

ボーレート	2400～115200bps
データ長	8bit
ストップビット	1bit
パリティ	なし
フロー制御	なし

■ 結線図



■ 通信プロトコルおよびコマンド一覧

弊社ホームページ（http://www.digitalarts.co.jp）より
ダウンロードし参照して下さい。

付録

クイックリファレンス

各機能ボタン				
IN / OUT	INPUT1	HDMI/DVI RGB/COMP COMPOSITE SDI sio,sio+のみ対応	640 × 480 ~ 1920 × 1200 480i/720p/1080i/1080p 640 × 480 ~ 1920 × 1200 480i/720p/1080i NTSC 480i/720p/1080i/1080p	P16
	INPUT2	HDMI/DVI RGB/COMP COMPOSITE SDI sio+のみ対応	640 × 480 ~1920 × 1200 480i/720p/1080i/1080p 640 × 480 ~ 1920 × 1200 480i/720p/1080i NTSC 480i/720p/1080i/1080p	P16
	OUTPUT	HDMI RGB/DVI COMPONENT COMPOSITE SDI sio,sio+のみ対応	640 × 480 ~1920 × 1200 480i/720p/1080i/1080p 640 × 480 ~ 1920 × 1200 480i/720p/1080i NTSC 480i/720p/1080i/1080p	P17
SCALE1	ASPECT	FULL・BOX・CROP		P18 ~ P20
	SCALE	0.1 ~ 100.0 % H	0.1 ~ 100.0 % V	
	ZOOM	0.1 ~ 100.0 ~ 2000.0 %	▲ボタンで100.0 % にリセット	
	PAN	0.0 ~ 50.0 ~ 100.0 % H	0.0 ~ 50.0 ~ 100.0 % V	
SCALE2	ASPECT	FULL・BOX・CROP		P18 ~ P20
	SCALE	0.1 ~ 100.0 % H	0.1 ~ 100.0% V	
	ZOOM	0.1 ~ 100.0 ~ 2000.0%	▲ボタンで100.0% にリセット	
	PAN	0.0 ~ 50.0 ~ 100.0% H	0.0 ~ 50.0 ~ 100.0% V	
INPSET	INPUT1 RGB PHASE	0 ~ 63		P24
	INPUT1 RGB FILTER	0 ~ 15		
	INPUT2 RGB PHASE	0 ~ 63		
	INPUT2 RGB FILTER	0 ~ 15		
	INPUT1 SHARP	-10 ~ 0 ~ +10		
	INPUT2 SHARP	-10 ~ 0 ~ +10		
COLOR1	BRIGHT	-100.0 ~ 0 ~ ＋100.0	▲ボタンで 0 にリセット	P22 ~ P23
	CONTRAST	0.01 ~ 1 ~ 4.00	▲ボタンで 1 にリセット	
	SATURATION	0 ~ 100	▲ボタンで 100 にリセット	
	HUE	-180 ~ 0 ~ +180	▲ボタンで 0 にリセット	
	CORRECT R	0.01 ~ 1 ~ 4.00	-100.0 ~ 0 ~ ＋100.0	
	CORRECT G	0.01 ~ 1 ~ 4.00	-100.0 ~ 0 ~ ＋100.0	
	CORRECT B	0.01 ~ 1 ~ 4.00	-100.0 ~ 0 ~ ＋100.0	
	LIMITER	OFF・ON		

各機能ボタン		◀ ▶	▲ ▼	
COLOR2	BRIGHT	-100.0 ~ 0 ~ ＋100.0	▲ボタンで 0 にリセット	P22 ~ P23
	CONTRAST	0.01 ~ 1 ~ 4.00	▲ボタンで 1 にリセット	
	SATURATION	0 ~ 100	▲ボタンで 100 にリセット	
	HUE	-180 ~ 0 ~ +180	▲ボタンで 0 にリセット	
	CORRECT R	0.01 ~ 1 ~ 4.00	-100.0 ~ 0 ~ ＋100.0	
	CORRECT G	0.01 ~ 1 ~ 4.00	-100.0 ~ 0 ~ ＋100.0	
	CORRECT B	0.01 ~ 1 ~ 4.00	-100.0 ~ 0 ~ ＋100.0	
	LIMITER	OFF・ON		
P in P	MODE	OFF・SINGLE・DUBLE		P25 ~ P26
	SWAP	OFF・ON		
	AUTO SWAP	OFF・ON		
	SIZE	0.1 ~ 50 ~ 100.0%	▲ボタンで 50 % にリセット	
	POSITON	0.0 ~ 100.0% H	0.0 ~ 100.0% V	
SYSTEM	MEMORY SAVE	1 ~ 10	▲実行（長押し3秒程度）	P27 ~ P30
	MEMORY LOAD	1 ~ 10	▲実行（長押し3秒程度）	
	KEY LOCK	OFF・ON	▲実行（長押し3秒程度）	
	RESET	USER・FACTORY	▲実行（長押し3秒程度）	
	AUDIO SELECT	INPUT1・INPUT2		
	AUDIO BYPASS	OFF・ON		
	AUDIO DELAY	0 ～ 85ms		
	AUDIO MUTE	OFF・ON		
	HDMI FORMAT	8bit・10bit・12bit		
	RS232C	2400 ~ 9600 ~15200		
	GEN LOCK	INT・EXT		
	GEN LOCK PHASE	0 ～ 525		
	VERSION			
TEST1	PATTERN	OFF・1・2		P31
	FREEZE	OFF・ON		
	FLIP	OFF・ON H	OFF・ON V	
TEST2	PATTERN	OFF・1・2		P31
	FREEZE	OFF・ON		
	FLIP	OFF・ON H	OFF・ON V	

工場出荷時の設定値

仕様

【 入力信号 】

HDMI/DVI
HDMI TypeA(19ピン) × 2
HDMI 規格基準　DVI　Rev1.0 規格基準
対応解像度 ： VGA / SVGA / XGA / SXGA / UXGA / WUXGA(CTV RB)
VESA 規格準拠
対応フォーマット：480i / 720p / 1080i / 1080p

SDI
BNC×2(リクロックアウト付)【 sio、sio+のみ対応　sioは1系統、sio+は２系統】
対応フォーマット：480i (SD-SDI)/ 720p / 1080i / 1080p(HD-SDI)
1080p(3G-SDI)
SMPTE259M / 292M / 425M　規格準拠　0.8Vp-p75Ω

RGB
HD-Sub (15 pin) × 2
対応解像度　： VGA / SVGA / XGA / SXGA / UXGA / WUXGA(CTV RB)
VESA 規格準拠
RGB：0.7Vp-p75Ω　Hs Vs：TTLレベル

コンポーネント
RGBと共用
対応フォーマット：480i / 720p / 1080i
Y：1.0Vp-p　　Pb (Cb) Pr (Cr)：0.7Vp-p 75Ω

コンポジット
BNC× 2
対応フォーマット：NTSC　　規格準拠　1.0Vp-p 75Ω

デジタルオーディオ
HDMI TypeA(19ピン) × 2
BNC×2【 sio、sio+のみ対応sioは1系統、sio+は２系統】
リニアPCM 48KHz　24bit　8ch

【 出力信号 】

HDMI/DVI
HDMI TypeA(19ピン) × 1
HDMI 規格基準　DVI　Rev1.0 規格基準
対応解像度　： VGA / SVGA / XGA / SXGA / UXGA / WUXGA(CTV RB)
VESA 規格準拠
対応フォーマット：480i / 720p / 1080i / 1080p

SDI
BNC×2【 sio、sio+のみ対応 】
対応フォーマット：480i (SD-SDI) / 720p / 1080i / 1080p(HD-SDI)
1080p(3G-SDI)
SMPTE259M / 292M / 425M　規格準拠　0.8Vp-p75Ω

RGB
HD-Sub (15 ピン) × 1
対応解像度 ： VGA / SVGA / XGA / SXGA / UXGA / WUXGA(CTV RB)
VESA 規格準拠
RGB：0.7Vp-p　75Ω　　Hs Vs：TTLレベル

コンポーネント
RGBと共用
対応フォーマット：480i / 720p / 1080i
Y :1 .0Vp-p　Pb(Cb) Pr(Cr)：0.7Vp-p 75Ω

コンポジット
BNC × 1
対応フォーマット：NTSC 規格準拠　1.0Vp-p 75Ω

デジタルオーディオ
HDMI TypeA(19ピン) × 1
BNC×2【 sio、sio+のみ対応】
リニアPCM　　48KHz　24bit　8ch

【 ゲンロック入力信号 】

BNC × 1【 sio、sio+のみ対応 】
対応フォーマット：NTSC 480iBB

【 外部制御 】

D-sub (9ピン) × 1
RS232C　　ボーレート：2400 ～ 115200

【 各種機能 】

適応型IP変換・アスペクト変換・リニアズーム(1.0～2000%)・トリミング表示・表示位置調整
各種画質調整(シャープネス・明るさ・コントラスト・色濃度・色相・カラーコレクト)
上下左右反転表示・PinP他2画面同時表示・テストパターン表示・オーディオディレイ調整
メモリ機能・外部制御(RS232C)・ゲンロック機能【 sio、sio+のみ対応】他

【 一般仕様 】

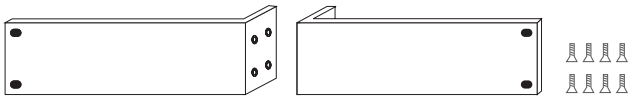
電源電圧　：　AC90 ～ 240V 50 / 60 Hz
消費電力　：　30W
質量　　：　2.0 kg
動作温度　：　0℃ ～ 40℃
動作湿度　：　20% RH ～ 90% RH （ただし結露しないこと）
付属品　　：　電源ケーブル１本 (1.8m)

ラックマウント

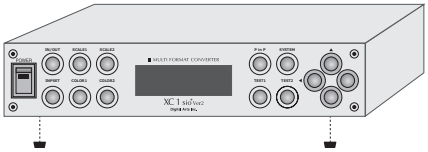
■RACK MOUNT KIT

XC-RM1

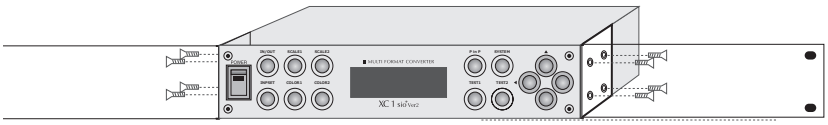
■　**ラックマウントキット内容**
（部品・２個 / ネジ・８本）



１９インチラックにコンバータを１台マウントする場合。



必要に応じ足を取り外して下さい。（「足の取り方」参照）



本体左右にマウント金具を（各４カ所）付属のネジで取り付けて下さい。

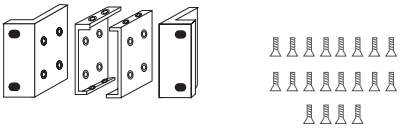
足の取り方

ゴムとプラスチックの足にマイナスドライバー等で中のプラスチック部分を引き上げて下さい。浮き上がったら、指で外して下さい。

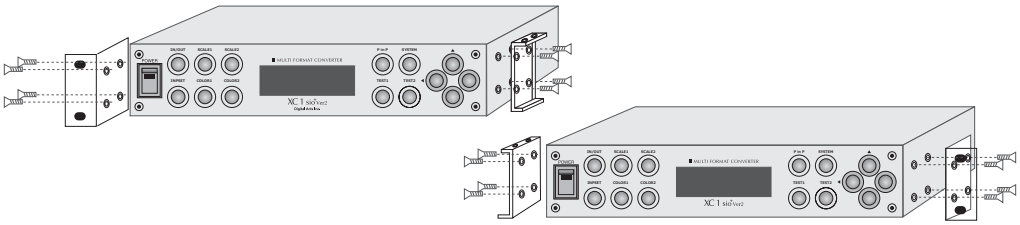
■RACK MOUNT KIT

XC-RM2

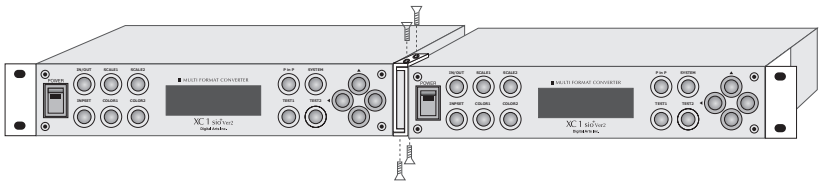
■ ラックマウントキット内容
（部品・4個 / ネジ・20本）



１９インチラックにコンバータを2台マウントする場合。



本体左右にマウント用金具を（各４カ所）付属のネジで取り付けて下さい。



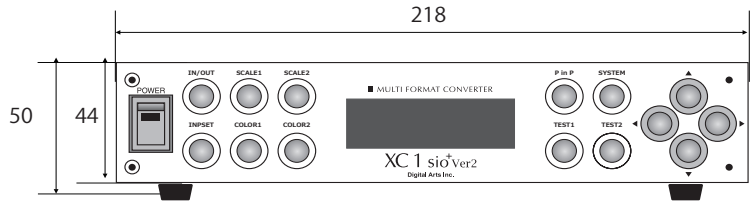
本体に取り付けたマウント用金具をかみ合わせ、
上下を（各２カ所）付属のネジで取り付けて下さい。

ラックマウントキットはオプション製品です。別売りとなっておりますので、別途お求め下さい。

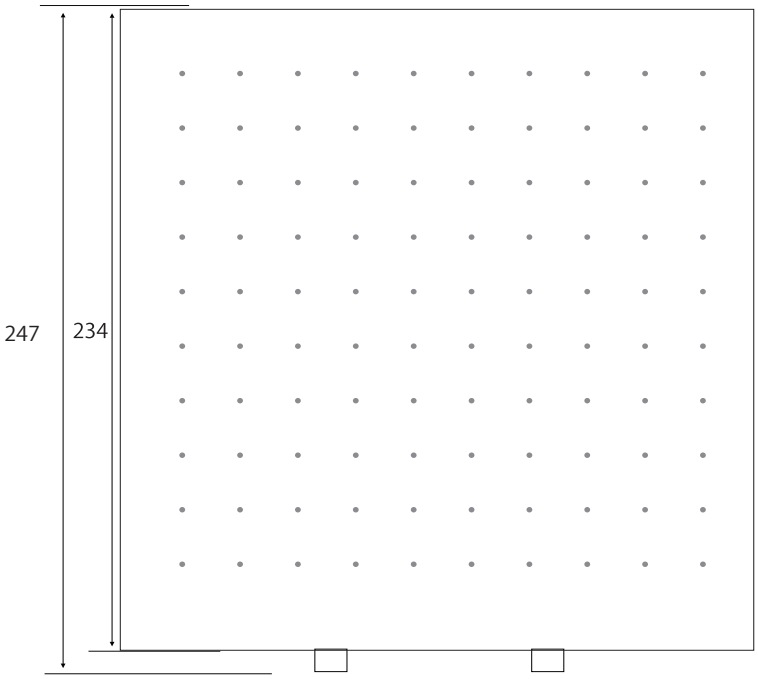
外形寸法

最大外形寸法　W 218 × H 50 × D 317（単位mm）

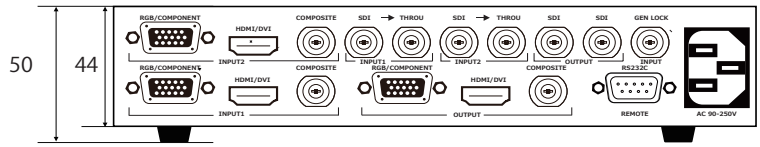
前面



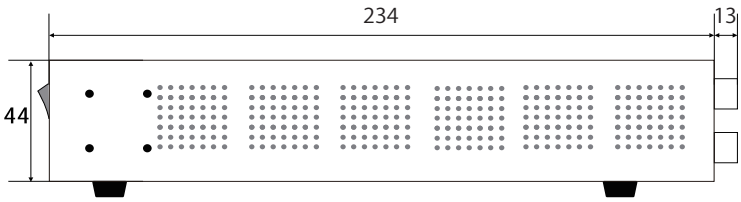
上面



背面



側面



サポート

保証規定

保証書は必ずよくお読みになり、大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日から１年間です。
本製品を正常な使用状態でお使いいただいている間に故障した場合に限り、保証書に記載してある保証規定に基づき、無償で修理いたします。

サポートサービス

トラブルなど発生いたしましたら、まずマニュアルを参照してください。
それでも解決出来ない場合は以下（株）デジタルアーツユーザーサポートまで、お問い合わせ下さい。
その際、接続されている機器のメーカー・機種など関連資料をご用意下さい。

TEL　03-3486-9698
祝祭日を除く月～金曜日　　10：00 ～ 12：00
　　13：00 ～ 18：00 まで
FAX　03-3486-9690
URL　http://www.digitalarts.co.jp

〒150-0002
東京都渋谷区渋谷1－1－16　青山江崎ビル4Ｆ
株式会社　デジタルアーツ　ユーザーサポート

MULTI FORMAT CONVERTER
XC 1 Ver2 シリーズ

ユーザーズ マニュアル
発行　株式会社 デジタルアーツ
２021年10月　　第一版

Printed in Japan
落丁・乱丁はお取り替えいたします。

www.digitalarts.co.jp